

久宝寺寺内町新聞

最近、この久宝寺の
まちに越されてきた
方々へインタビューす
る新コーナー。今回
は、いつもほつとステー
ションにお手伝いに来
てくださっている堀上
さんに伺いました。

も良いまちだと思います。ご近所の方も、町会長さんもとつてもいい人ばかりです。**広報部**…聞いてる方が嬉しくなりますね。続いて、このまちの良いと思うところがあれば、教えていただけますか？

着いた風情のある古いまちなみでようか：お寺や神社など歴史や文化を身近に感じられるのも良いところです。燈路まりなどの行事があり、住んでる人たちのつながり

A photograph showing a group of approximately 15-20 people in a modern, open-plan office or cafeteria setting. They are seated at several long, white rectangular tables arranged in a U-shape. The individuals are dressed in casual to semi-casual attire. The room has a high ceiling with a grid of linear fluorescent light fixtures. In the background, there are large windows looking out onto a bright, possibly outdoor, area. On the left wall, there are several framed posters or informational charts. The overall atmosphere appears to be a break room or a common area where employees are eating or socializing.

ほっとステーションの様子

広報部…では最後に将来このまちが、こうなつたらいいなあ…。と思うことはありますか?

堀上さん‥カフェとかパン屋さんとか、色々な世代の人が日常生活の中で顔を合わせる場所がもつと増えたらしいなと思います。主人は飲み屋さんが出来て欲しいとのことです。(笑)

広報部‥本日はどうもありがとうございました。

広報部…具体的な理由などはありますか？
堀上さん…はい、職場のある大阪市内への交通の便が良くて、寺内町のまちなみがとっても素敵です。また、お墓参りや久宝寺緑地のプールなど子どものころから馴染みのある場所なので…。
広報部…では、実際住まれてみての感想などを、お聞かせいただけますか？
堀上さん…久宝寺駅の交通の面だけではなく、アリオ八尾や、市役所などへのアクセスも良くて便利ですね。静かで、近くに久宝寺緑地もあつて、住むのにとって

堀上さん..ありがとうございました。
※「ようこそ久宝寺へ!」インタビュー受
け手募集中! 詳細は8ページ。

久宝寺小学校区まちづくり協議会の事業の一環として、さ
い寺内町へのアクセスが分かり易
く案内板がJR久宝寺駅に設置
されました。この案内板につい
ては、引き続き校区まちづくり
協議会により、27年度は近鉄久
宝寺駅前にも設置を予定され
ています。

さらには、我が久宝寺寺内町
を1人でも多くの方々に紹介
するためには、寺内町ホームペー
ジも立ち上げましたのでご覧い
ただければ幸いです。

「這えれば立て、立てば歩めの
」の諺にもありますように、
2年目を迎えた当NPO法人と
推進協は、地域の方々や関係諸
団体のご理解・ご協力のもと、
おこなった層奮起し、一步ずつ事業を
進めていますので、よろしく
お願い申します。

NPO法人寺内町久宝寺が「八尾市まちなみセンター」の指定管理を受けた。この間、当NPO法人と久宝寺寺内町まちづくり推進協議会（以下推進協）が車の両輪のごとく活動し「燈路まつり」を初め各種の事業に取り組んでまいりました。その甲斐あつて、昨年の「燈路まつり」は地域外から大勢の人々が来場されました。その他にもご好意によりお借りした畑で、幼稚園・保育園のみなさんのご協力を得ながら、児達に芋ほりなどを体験してもらいました。

会長挨拶
「歩みを進めて」

大好評！満員御礼

久宝寺寺内町まちづくり推進協議会・NPO法人
寺内町久宝寺主催のイベントを開催しました

「昔の道具展」

平成26年10月25日・26日
八尾市まちなみセンター
来館者120名



長火鉢・ガス燈などの生活用品、鋤（すき）・
鍬（くわ）・唐箕（とうみ）などの農機具、戦時
下の防空頭巾・
鉄かぶと、久宝
寺木綿・糸繰り
機など100点

を展示了。
その中には、久
宝寺小学校から
借用させていた
だいたり、地元
の方々から新た
にご提供いただき
いた道具があり
ました。

担当理事「生活用品については、50才以上の方には懐かしいのですが、若い方々には遠い昔のもののようにです。農機具などは農業従事者の方から使い方の説明を受けると、昔の人の知恵や工夫が偲ばれます。次回は小中学校の児童・生徒さんにもぜひ見学に来ていただき、楽しんでいただきたいと思います」

「歴史民俗資料館館長 小谷利明先生講演」

平成26年11月9日
八尾市まちなみセンター
来館者70名



資料館館長小谷利明先生をお迎えし、ご講演いたしました。先生は八尾市を中心とした河内方面の歴史に造詣が深い方で、今回特別にお話を聞かせていただきました。

「大坂夏の陣」について、千塚に陣した藤堂高虎軍が、大和路の軍勢と合流しようとする様子を久宝寺に陣する豊臣方・長宗我部盛親軍が察知し、背の高い松の木から戦況を見つめ、自軍に知らせたという久宝寺「長宗我部盛親物見の松」の話などをご講演いただきました。

明治・大正・昭和各時代の写真を約170点展示しました。来館者はからは「ああだつた、こうだつたと案内役との昔話に花が咲き、教えられたり、教えたりして、おぼろげになつてゐる昔の記憶がよみがえってきた」との声が聞かれました。

NPO法人寺内町久宝寺・山根清明理事「この度のご講演を聞き、久宝寺の歴史の一端が解ったような気がしております。今後もこの様な研修会を催したく思つておりますのでその節は皆様のご参加をお待ちしております」

「ちよつと昔の写真展」

平成27年1月31日・2月1日
八尾市まちなみセンター
来館者156名



「会員交流会と講演会」

平成27年3月22日
八尾市まちなみセンター・他
来館者62名

暖かな日差しのもと、推進協会員による交流会が行われました。

午前中は2班に分かれ、スケープラリーフ式での寺内町めぐり。母娘で学ぶほのぼのとした光景も見られ、久宝寺の歴史を語るガイドの声に、皆さん真剣に耳を傾けておられました。



その後、まちなみセンターでフラダンスや三味線・民謡を楽しみながらの食事会。午後からは、当推進協の高垣匡徳特別顧問による講演会が行われました。講演の要旨を特

別顧問よりいただきましたのでご紹介いたします。

「講演要旨」

特別顧問 高垣 匡徳

年重ねれば恥多し、認識しながらもボランティア講師を勤めさせていただきました。

話の内容は「講師、見てきたような謹をいい」といつたところ、九十五年も使い古した脳味噌は不味くなつてしているので、物足りなかつたと感じています。

久宝寺寺内町七不思議について、専門書に記載されていないもので古文書等の文献や古老・郷土史家から教わったこと、自分の足で調査したこと等を客観的に興味深く語らせていただきました。

実は、当日の講演予定では前

段を一時間余、そのあと一時間半は「まちづくりの現状と将来展望」について「久宝寺校区まちづくり協議会」の活動状況



種々制約を受けているので思うに委せず、利潤追求はできませんが、必要収入財源の確保に苦慮しています。

業務の目標は地域文化を保全し、活用して調査・研究の拠点とし、広く地域住民に衆知をはかり、魅力再生にもつながる活動を通して「人づくり」「まちづくり」を学校課外教育や生涯学習における「公共空間」の形態につとめながら新たなコミュニケーションの確立方策を確立させる等、古民家再生に対する支援政策等について「何でも言わん会」形式で情報を共有するつもりでしたが、参加者の90%が女性であつたので、むづかしい話は避けて、住民として当面考えておかねばならない事柄を簡単にお話し上げ終了させていただきました。

まちづくり活動は、原動力である包括団体「推進協」が中心になつて衆人効果を担つた諸行事の推進をはかつてまいります。

賢明な住民は、よいまちに住める会員みなさまのご支援、ご協力ををお願いいたします。

ところでNPO法人寺内町久宝寺は、市から指定管理者を受諾して以降、まちづくりの拠点とした役割を荷っています。建物の活用については、市条例で

久宝寺の・赤いダイヤ・

皆さんには「紅たで」をご存じでしょうか。お刺身の横に添えられている赤紫色の小さな葉っぱといえばきっとおわかりになるでしょう。

美しい紅色は食卓を彩り、クセのない辛みは素材の味を引き立て、さらに抗菌作用によつて食中毒を予防するという優れた食材です。

かつては「赤いダイヤ」と呼ばれ、八尾市の紅たで生産量は全国一を誇り、20軒もの農家があつたそうです。しかし、需要の減少や生産者の高齢化などで現在は2軒にまで減ってしまいました。その1軒が力ネ筒農園さん。

実は今、ご主人の筒井昭男さんは、多くのメディアの注目を集めています。



このコーナーでは、主に久宝寺で活躍する人を中心、地域を元気にしてくれるお店などをご紹介していきます。

題して「久宝人～守る・創る・育てる～」初回は、久宝寺で農業を営む「カネ筒農園」の筒井昭男さんの紹介です。



筒井 昭男さん

紅たで農家の新たな挑戦

きっかけは4年前。「どれたての紅たでってこんなに辛味があるの!」

煙の見学に訪れていた料理人たちのこの言葉に、「本来の味を保つたまま、紅たでをおいしく食べていただくことはできない

夢と伝統と新しいものの融合」

希少価値の高い紅たでは、種の入手から栽培方法にいたるまで、企業秘密がいっぱい詰まつた作物。たとえ紅たで農家同士であつても、手の内を明かすようなことはなかつたそうです。

紅たで農家が激減した今、筒井さんは紅たでの良さを知つてもらつたため、あえて烟に人を入れ、その普及に力を注いでいます。

工食品の開発に乗り出しました。

開発そのものの苦労もさることながら、加工品をビン詰めしててくれる工場を探したり、商品のデザインや販売の方法を検討したりと、慣れない作業を一つ一つ乗り越え、ついに完成させたのが「ベニタデで作ったシロップ」「紅醤油」「紅甘酢」の3種類。

加工品の完成後は紅たでという食材のめずらしさもあって、テレビなどでたびたび取り上げられるようになりました。

しかし紅たで烟に取材が入ることはひと昔前なら大問題だったようです。

できるように」との思いが込められています。

子どもの頃は、仕事で忙しい家庭に育つたため、洗濯や炊事など、何でも自分でしたそうでした。お小遣いも、烟仕事をした分だけもらっていたとか。そんな筒井さんだからこそ、新しい発想や工夫が生まれてくるのです。



夢は紅たで加工品を自社工場で製造し、その屋上で紅たでを生産すること。「伝統を引き継ぎながら、新しいものとの融合が

- 紅たで 600cc 容器(約100g) ¥900(税別)
- 「BENY」シリーズ
「ベニタデで作ったシロップ」「紅醤油」「紅甘酢」各¥1500(税別)

紅たで・「BENY」に関するお問い合わせ

- ・カネ筒農園 八尾市久宝寺5-2-11 ☎ 072-999-2224
- ・JA中河内 農産物直売所「烟のつづき」八尾店 ☎ 072-929-9030
- ・Yahooショッピング「カネ筒農園」で検索

《直売情報》

H27年5月7日(木)~13日(水)

近鉄あべのハルカス地下2F ウィング館 出口付近



其の二

シリーズ

久宝寺

歴史浪漫を訪ねて

久宝寺城址

富山 喬三

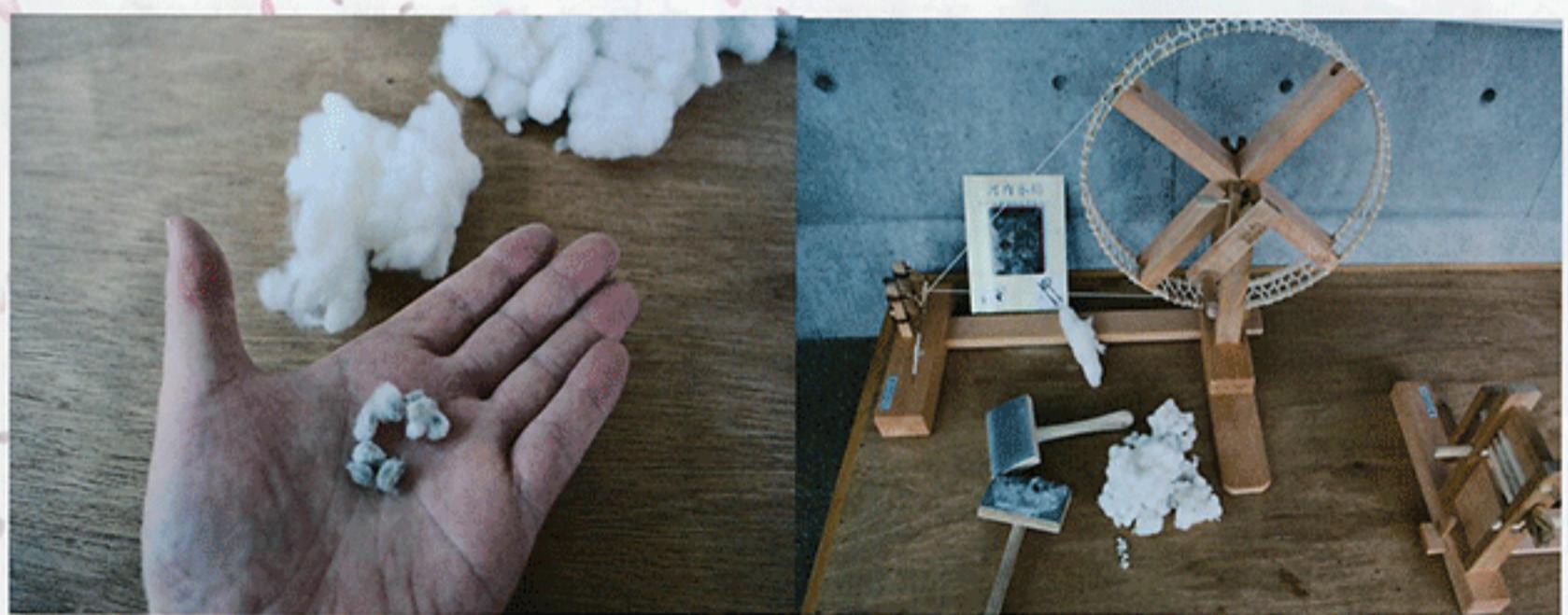
北口地蔵尊を過ぎて少し入り込んだ、昔、城土居(しろんど)と呼ばれていた所に「ボツン」と久宝寺城址の石碑が建っている。渋川満貞の居城と伝えられている。杜若(かきうばた)が咲き誇り精霊祭には城内屋敷を開放して村民は盆踊りを楽しんだと言い伝えられている。安井氏と村民そして顕証寺と一緒に繋がっていたのだろう。その子孫、安井貞重、定正、それに清右衛門定次は織田信長に仕えていた。この時、歴史は動いた。石山合戦の始まりである。信長の勝利になるのだが、結果、安井家の末弟清右衛門定次が久宝寺屋敷一三五石の請所として一式支配を認められ、顕証寺に代わって安井氏の台頭である。村民とともに豊臣、徳川の大坂の陣も何とか生き



のび、多くの久宝寺村民も協力した道頓堀川の開削、すばらしい技術の持ち主の家系である。しかし意外と寺内町にはその面影が見当たらない。何故だろう? 私の勝手な推測ですが、村民も含め久宝寺あつての利益をもつててくれていたら、八尾寺内町に投資でもしてくるだろう。この寺内町に投資で地になっていた。(八尾市歴史民俗資料館 河内木綿より)

綿（奥側）と5月にまかれる種（手前）

綿繰り機（綿と種を分離する機）



今では、久宝寺ではほとんど見られなくなつた木綿を復活させ、子どもさんたちに伝承できればと思い、5月初旬に種まきをします。場所は顕証寺の外堀です。8月頃にはきれいな黄色の花が咲きますので楽しみにしてください。

NPO法人寺内町久宝寺は、伝統ある久宝寺木綿の復活に取り組んでまいります。ボランティア募集中です。詳細は8ページ

「寺内町に久宝寺木綿を」

「一六三八年に刊行された『毛吹草』という書物に『久宝寺木綿』が載る。これは諸国の名物として『河内国』では久宝寺木綿が有名であつたことがわかる。また、全国的に有名な木綿織りの产地になつていた。(八尾市歴史民俗資料館 河内木綿より)

ふれあい館日記

まちづくり
あれこれやつてます

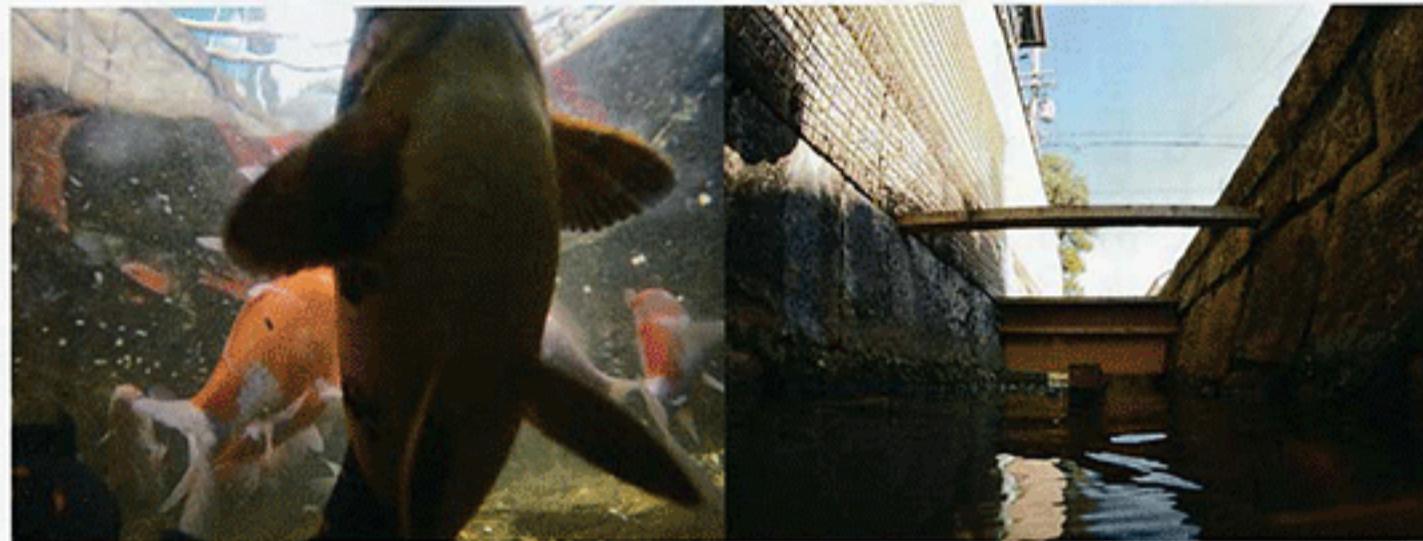
大水路に鯉を！その後

理事 金田 広
監事 山分 進

26年9月に、大手町通りの上手に囲いを作り、鯉の幼魚・メダカを放流し、無事に育つていきましたが、27年1月頃、鷺が1~2羽囲いの中の魚を食べ、ほとんどいなくなっていました。2月に囲いを大きく、また高くして鳥のくちばしが届かないよう工夫し、3月現在15~20cmぐらいの鯉が10匹ほど元気に泳いでいます。来年度はもう1カ所、囲いを設ける予定をしています。

魚にいたずらをしたり、囲いの上に乗つたりしないでやさしく見守つてあげてください。また、たばこの吸いがらやペットボトルなどを捨てないよう気をつけてください。

まちなみセンター内の水路でも、大きく育った鯉がたくさん泳いでいますので、ぜひ見に来てください。



昨年は、関ヶ原大阪の陣から400年祭の年で様々な団体による記念行事が催されており、久宝寺寺内町にも多くの方が来訪され、歴史ある建物・史跡、まち割などを感じさせる案内をさせていただきました。谷浦理事は「久宝寺小学校の6年生の児童を案内させていただいた時に感じたことは、児童の皆さんよく寺内町のことを勉強し、よく知つておられることです。今後は久宝寺のことを考えてください。知つていることと考えることは違うと思います。歴史とは建物が一つ、誰が造られたのかなども大切ですが、なぜ環濠や堀、土居や藪などを持つたまちが創られたのかを考えしてください。また、人物にも興味を持つてください。顕証人寺を建立された蓮如上人、特に安井一族です。歴史を作るのは人物だと思っています」と言います。

ボランティアガイド

浅野邸に興味を持った児童の感想
ぼくが浅野邸を選んだ理由は、浅野邸がどこにあり、どんなものなのかを知りたかったからです。富山さんの説明を聞いていると、いろんなことがわかりました。昔、久宝寺に入るには「きど門」という6つの門しか入口がありました。それに通行証というのが必要だったことも初めて聞きました。ぼくは今回の浅野邸の調べ学習で学んだことは久宝寺の歴史です。こういう歴史を教えて頂いてありがとうございました。

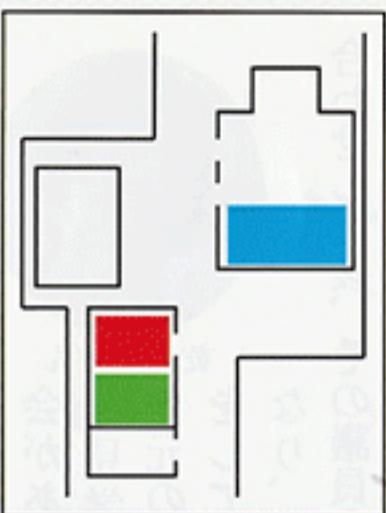
センターの空調、快適に

八尾市まちなみセンターは、常に利用者の皆様に快適で安全な施設として利用いただけます。この度、今冬極寒という気候で利用者の多くの方々から苦情をいただいていました。南棟(洋・和室)の暖房について、所有者である八尾市とも協議を重ねた結果、エアコンの取替(更新)工事の予算が認められ、2月8日に工事が完了いたしました。

また、併せて暖房が室内の隅々まで行きわたるようサークュレーター(空気攪拌機の一種)の取り付けも同時に実施しました。

今後とも地域のより多くの皆様方にご利用いただけるような施設運営を目指してまいりますので、よろしくお願ひ申し上げます。

まちなみセンターの研修室、借りられます。



お申し込みは

事務所まで

使用料金

研修室(最大90名)		
午前	9:00~12:00	¥1,500-
午後	13:00~17:00	¥2,000-
夜間	18:00~22:00	¥2,000-
全日	9:00~22:00	¥5,500-

会議室(洋室 最大18名ほど)		
午前	9:00~12:00	¥400-
午後	13:00~17:00	¥450-
夜間	18:00~22:00	¥450-
全日	9:00~22:00	¥1,300-

会議室(和室10畳)		
午前	9:00~12:00	¥300-
午後	13:00~17:00	¥400-
夜間	18:00~22:00	¥400-
全日	9:00~22:00	¥1,100-



新設されたサークュレーター

行事予定

2月	12月	11月	10月	9月	6月	4月
アドプト活動	久宝寺昔の写真展	久宝寺まつり写真展	久宝寺まつり	アドプト活動	大水路清掃	久宝寺寺内町まちづくり推進協議会総会
アドプト活動	大水路清掃	スタンプラリー(寺内町探訪)	アドプト活動	大水路清掃	アドプト活動	久宝寺寺内町まちづくり推進協議会総会
アドプト活動	大水路清掃	久宝寺昔の写真展	久宝寺まつり写真展	久宝寺まつり	アドプト活動	久宝寺寺内町まちづくり推進協議会総会

久宝寺寺内町まちづくり推進協議会役員紹介

幹事会	監理会																		
副会長																			
保田中良明																			
友金節子																			
正清明																			
ヨシ子																			
笠原分田浦	辻谷渕	小寺	近藤	北山	中山	根山	中藤	金山	中藤	根山	中藤	金山	中藤	根山	中藤	根山	中藤	根山	中藤
彰進	進悦	孝治	崇政	廣之	正廣	広之	正廣												
久美子																			
下村利範																			
中谷京三																			
美濃成弘																			
正勝美																			
美智光																			
相談役																			
高垣	中堂	太田	富山	織田	柏原	正埜	山内	素野	中谷	美濃	修利	京三	良博	利範	京三	良博	利範	京三	良博
津田	近松	田村	直樹	喬三	由之	善孝	匡一	昇	隆	樹	智子	勝美	智光	京三	良博	利範	京三	良博	利範
由之	善孝	匡一	昇	樹	智子	勝美	智光	京三	良博	利範									

寄稿 乾さんを偲んで

「わあ、こんなところに」



乾芳子さん

友金 節子

昨年、東京に行く機会があり、国會議事堂を見学してきました。地元の議員さんに案内をしていただくことに

なり、議員会館で待ち合わせした後、その議員さんの部屋に通さ

れ驚きました。大きな真っ白な壁に乾さんの「偉大なるものは嵐の中に育つ」の額が掛けられていたのです。素晴らしい立派で私も自分のことのようで感無量で涙があふれてきました。そのことを後日、乾さんに話すと嬉しそうにほほ笑んで「そうですか、そうですか」と繰りかえされたことが想い出されます。

この新聞の題字の「久宝寺寺内町新聞」の文字は乾さんに書いていただきました。もう書いていた大切なことは出来ませんが、乾さんの額を見ながら、残していくたいだいたいものを大事にしていきたいと思います。

**嵐の中
偉大なるものは
育つ**

募集してまつせ

- 月第3日曜日)の接客及び
樂器演奏・ダンス・手品など特技をお持ちの方(随时)

● 燈路まつり(9月6日
予定)のお手伝いをして
いただけの方、及びポスター制作に使用する写真。
イラストを提供していた
方(5月17日迄)

● 寺内町のガイド要員
(久宝寺寺内町に興味のある方なら経験は問いません。随时)

● ちょっと昔の写真展に使用する写真を提供していただける方
(昔の生活や行事、建物、風景などの写真。データ化して速やかにお返しいたします。随时)

お問い合わせ
八尾市まちなみセンター
☎072-924-6371

編集後記

【久宝寺寺内町新聞】の編集作業は、誤字脱字のチェックはもちろん、皆様が読みやすい紙面の構成を考えました。今回は、「読みたい」と思っていただける【見出し】を編集局一同で時間をかけて考えました。今後も寺内町を中心に久宝寺のさまざまなもの情報を発信していきたいと思っています。